

松涛会理念 医療・介護・福祉の連携により地域社会に貢献いたします。
～あなたの喜びが、私の生きがいです～



あるかぼーと岸壁の海王丸



あるかぼーと岸壁より海王丸を撮影



フロイデ産島より日本丸を撮影(撮影者:中川ひとみ)

高杉晋作が馬関港を開港して150年を迎え、それを記念して世界一の帆船「日本丸」と「海王丸」が同時に下関港へ寄港。台風の影響でセイルドリルが見学できず残念だった。次回の来港を約束し、日本丸は舞鶴へ。海王丸は2隻のタグボードに連れられ横浜へ向け出港した。(2014年8月4日 撮影者:斎藤妙子)



- ・ 松涛会
第五回病院QC発表大会金賞受賞
赤ちゃんホームを利用して
はまゆう苑から二つの地域密着型施設
母の日(父の日)プレゼント
ケアタウン山の田夏祭り
- ・ 平成26年度資格取得者一覽
社会福祉法人松涛会
- ・ 平成25年度決算報告
「フロイデ金比羅」12月オープン!!

目次

松涛会の取り組み紹介

- ・ 安岡沖洋上風力発電建設に反対する「基調講演会」及び「デモ行進」の報告
- ・ 安岡病院 新入職医師紹介
- ・ FISH哲学を取り入れたリハビリ
- ・ 平成26年度松涛会
リハビリテーション研究発表会開催
うるしびなの展示
看護の日に寄せて
ドクターの一言
- ・ 住宅型有料老人ホーム
「バーデンバーデン」OPEN!
- ・ 手洗い川柳
- ・ 一般社団法人山口県病院協会
平成26年病院優良従業員表彰
人事異動
- ・ 福祉ニュース
はま遊の会



下関市金比羅町に多機能施設 「フロイデ金比羅」12月オープン!



フロイデ金比羅完成予想図

- 建設地 下関市金比羅町 1099 番地
鉄骨造一部鉄筋造 地上5階・地下2階建
- 同一建物内に特養、グループホームを核とした、一連の介護サービスを整え、高齢利用者の住み替えに沿った、「川上から川下までの多機能複合施設」です。地域住民の集会施設、防災拠点施設として開放します。
- 1階 グループホーム・小規模多機能型居宅介護・訪問介護・訪問看護等
- 2階 特別養護老人ホーム 29床
- 3階 短期入所生活介護 29床
- 4・5階 サービス付き高齢者向け住宅 12戸、集会場



国道191号線と県道福浦港金比羅線の四差路の交通の要所にあり、「金比羅」バス停の近くです。

金比羅宮の山裾に建築中の「フロイデ金比羅」開設の準備が進んでいます。永年のご苦勞を乗り切った高齢者の方の、喜び(フロイデ)の住まいとなるべく、多くの機能を持ち合わせた複合施設です。国道沿いの玄関には、青木繁の「海の幸」をモチーフにした陶板が、訪れる方をお出迎えいたします。きっと多くの幸をもたらしてくれることでしょう。

● お問い合わせ先
特別養護老人ホーム **はまゆう苑 事務局**
〒759-6604 下関市横野町3丁目15番10号
☎083-258-3800

介護スタッフ 募集!
詳しくはお問い合わせ下さい。

夏号 No.39 発行年月日/平成26年8月20日 発行元/医療法人社団・社会福祉法人 松涛会 〒759-6604 下関市横野町三丁目16番35号
安岡病院 083-258-3711 はまゆう苑 083-258-3800 <http://www.syoutokai.or.jp>

安岡沖洋上風力発電建設に反対する

「基調講演会」及び「デモ行進」の報告

松涛会グループ常務理事 斎藤 英樹



平成26年6月22日(日)、川中公民館の講演会で三重県の武田歯科医師が風力発電における欧州及び国内の現状を話して頂いた。「風力発電は不安定なので増やしても火力発電を減らすことができず、環境に優しいとはいえない。決して建てさせてはいけない！」と

強く訴えられていた。また、伊倉地区の県道で開催された「デモ行進」では地域住民の皆様と共に約650名が参加し、「低周波音から子供たちを守るうー」「安岡の海を守るうー」と書かれたプラカードや横断幕を持ち行進。改めて風力発電建設に反対の意思を強く示した。



安岡病院 新入職医師紹介

緩和ケア病棟 弘中 克治



4月から安岡病院緩和ケア病棟でお世話になっております。

山陽小野田市植生の出身です。植生小・中学校、下関西高校、広島大学卒業です。医師としましては、広島で8年間腫瘍外科主に消化管の手術、岡山(川崎医科大学)で7年間腫瘍内科(主に消化管の化学療法)を経験してきました。

内科 野原 玲子



「私の疑問」
私は5年前に高齢者の方の医療に従事することを決

めました。理由はベッドに一日横臥し、濃厚流動食で経管栄養されている高齢者の方が何を感じ、何を考え、何を思っているのかが知りたかったからです。毎日、今日は何を考えているの?と思いつながら様子を観察しています。普通のことかも知れませんが、話しかけると何らかの反応を返してくれるということ、しゃべろうとしてみてくださいること、反応しやすい相手(例えばお孫さんとか)がいることがわかりました。でも表情や動作だけから読み取ることは難しく、私の疑問は全く解決されていません。私の疑問を解決し高齢者の方が楽しく充実した毎日を送れるように診療に突き進みたいと思っています。

松涛会の取り組み紹介

FISH哲学を取り入れたリハビリ

リハビリテーション科接遇委員 田中 美典

アメリカの魚屋さんが考案したFISH哲学をご存知ですか?仕事に取り組みうえでの個人の行動模範、気持の持ちようを表現した哲学です。リハビリテーション科でも、スタッフが仕事に楽しく取り組み、患者様や利用者様に気持ちよく過ごしていただけるように、平成24年度より科内の接遇委員を中心に活動を行っています。平成25年度は接遇の中でも挨拶・身だし



平成26年度松涛会リハビリテーション研究発表会開催

リハビリテーション科学曹委員長 稲垣久美子



いろいろな方面の力がたの力を借りまして松涛会リハビリテーション研究発表会第2回目を開く事ができました。発表を聞いていただける事、ご意見をいただける事、すべてが、リハビリスタッフの大きな大切な力となります。今後は松涛会全体のリハビリテーションに関する取り組みの発表の場として、広く演題の募集なども行っていきたいものです。



つるしびなの展示

緩和ケア病棟 看護師長 山本 妙子

3月7日に緩和ケア病棟の談話室において、元患者のご家族が「つるしびな」を披露されました。江戸時代から昭和初期の古布を使い1年半かけて作成されたものです。ひとつひとつの作品に思いが込められていて、鳥や蝶、兔などをかたどった人形が可愛らしく、古布と

この度、二十三年ぶりに山口県に帰ってまいりました。広島弁や岡山弁に影響されて母国語を忘れかけていたため、ある今日この頃です。これまでは主にがんに対する積極的治療に携わってまいりました。これからは、がん診療での経験を活かしてよりよい緩和ケアを提供したいと考えております。患者様の限られた時間を穏やかに、有意義に過ごしていただけるよう寄り添ってまいりたいと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。

看護の日に寄せて

看護部長 森國 秀美



21世紀の高齢社会を支えていくためには、看護の心、ケアの心、助け合いの心を、私たち一人一人が分かち合うことが必要です。こうした心を、老若男女を問わずだれもが育むきっかけとなるよう、旧厚生省により、「看護の日」が1990年にフロレンス・ナイチンゲールの誕生日にちなみ、5月12日に制定されました。安岡病院看護部は、今年度は、看護部の基本方針を可愛く表示したティッシュペーパーを患者様へご家族様、また他部署の職員の方

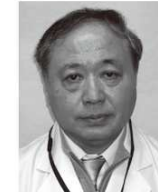
看護の日に寄せて

看護部長 森國 秀美

皆様は配り、また、本館玄関入口には、ポスターと病棟「コスモス」コスモスダイケアのパネル展示し看護の心をPR致しました。

私たちは、「患者様とご家族様の心に寄り添った優しく温かい専門性のあるケアを提供致します」をモットーにケアリングの精神で、日々看護・介護をさせていただきます。





安岡病院 緩和ケア内科 医師 平田 譲治

貧血のはなし

貧血は日常診療でよく遭遇する血液の病気です。多くの場合自覚症状に乏しく、周囲から顔色の悪さを言われたり、健康診断で再検を指摘されたりして受診されることが多いです。自覚症状としては動悸、息切れ、めまい、立ちくらみなどがあります。

貧血とは血が薄い、すなわち血液中の赤血球の量が少なくなることで、赤血球の中にある色素が全身に酸素を運びます。このため貧血になると酸素が十分に運ばなくなり、酸欠状態になります。さらにこれを補うために心臓が過剰に働きます。これが、動悸息切れの原因です。

さて、貧血の原因は多数あり、白血球などの血液がんに伴うもの、血液細胞の産生低下、鉄やビタミンなど材料不足、出血、溶血（赤血球寿命の短縮）などがあります。この中でも鉄分が足りないことで起る鉄欠乏性貧血は貧血全体の90%以上を占め、だれでも一度は経験する貧血です。鉄は色素の重要な成分であり、酸素と結合し酸化鉄として血の赤い色を出します。鉄が不足する原因も色々あり、成長期の小児や若年女子では偏食によるものも多く、栄養指導が必要です。成年女子では月経過多や子宮筋腫によるものが多い。また成年男子や高齢者では痔や消化器癌（胃癌、大腸癌）が隠れていることがあり、それを念頭に入れた検査が必要になります。このように重大な病気が隠れていることがあるので、ただの貧血と軽く考えずに検査を受けましょう。

手洗いの川柳

院内感染対策委員会 感染管理認定看護師 刀禰美津子

感染防止対策の基本である「手指衛生の徹底」を行うために、平成26年6月9日から6月30日を感染対策強化月間とし、松涛会職員対象に手洗い川柳を募集しました。その結果164作品の応募がありました。その中から最優秀賞、戸田院長賞、菊池ICD賞を含め11作品を選出・表彰し、院内に掲示しました。

今後とも皆様とともに感染防止対策を実施するために、様々な取り組みを実践していきたいと思っております。ご協力よろしく申し上げます。

手洗いの川柳表彰者



最優秀賞
手洗いはケアする前後に
医・看・介（行かんかい！）
ヌモス入所 長崎連郎



二位
手洗いはケアの前の
「お・も・て・なし」
ヌモス入所 大本信恵



三位
手洗いを
しないも 菌の倍返し！
事務局 獅子谷知子

戸田院長賞
手洗いは命を守る第一歩
ヌモス入所 野村太一

手洗いは化粧のように入念に
ケアタウン山の田サ付高齢者住宅
勝尾雅代

敢闘賞

あなたかも
バイキン運ぶ張本人
地域連携室 平樂寺千賀

ちよっと待て
どこに触れるのあなたの手
ヌモス通所リハビリテーション
水野佳代子

手はキレイ
思い込みほどやまい呼ぶ
脳いいきいきアサービズねぎ
高橋明子

ドクターも
一緒に使おうワードケア
緩和ケア病棟 大石好美子

手洗いは
感染対策の一丁目一番地
事務局 松井利三

菊池ICD賞
手洗いは表と裏と両サイド
爪と指間と手首なり
栄養科 村野弘子

手洗いは表と裏と両サイド
爪と指間と手首なり
栄養科 村野弘子

一般社団法人山口県病院協会 平成26年病院優良従業員表彰



1病棟 介護職員 安井 則子

先日、優良従業員の表彰を受けました。入社当時は毎日が驚きの連続でしたが、私に動まるか不安でしたが、諸先輩方の指導の元、私もこの仕事を続けることが出来ました。この度は表彰いただきありがとうございます。



6病棟 介護職員 宮田 節子

勤続20年、振り返ってみれば、患者様のご家族が帰るにもかわりなく、近くまで来て笑顔で挨拶をされる。この笑顔に目を見えないパワー、活力を頂き、仕事を楽しみ、出来た事に感謝します。これからも益々松涛会が発展し社会貢献出来るように頑張ります。



住宅型有料老人ホーム 「バーデン・バーデン」OPEN!

(1F小規模多機能くみの家) “安岡病院まで歩いて3分”

3F 住宅型有料老人ホーム
2F (ナイトヘルパー事業所を併設)
1F 小規模多機能くみの家

要介護1~5
入居条件

2月1日開設より入居の皆様も徐々にそれぞれの生活が始まり、職員とも顔なじみになりました。これからも心からの支援をしていきます。ご利用者、地域の皆様に愛される有料老人ホーム「バーデン・バーデン」をめざします。2階、3階からは、山陰の海に浮かぶ本州最西端「毘沙の鼻」(びしゃのはな)を一望できます。是非一度ご来館ください。



平成26年2月1日、1Fに「小規模多機能くみの家」が移転し、開設いたしました。まだ新築の香りがする明るいダイニングや各居室で、利用者様にその人らしい自由で楽しい生活をしていただけるよう介護を通して支え、地域に密着したサービスの向上を心がけていきたいと思っております。

開設にあたり、ご支援いただきましたこと心よりお礼申し上げます。



小規模多機能くみの家 事業所長 金坂 明美



今年の3月、「サテライト・小規模多機能くみの家」が開設して以来、利用者様が住み慣れた地域の中で暮らし続けることができるように、「通い」を中心に「訪問」「泊まり」を組み合わせたサービスを提供しています。

また、温かい雰囲気の中で安心できる環境作りを努め、利用者様の気持ちに寄り添うケアに努めています。



サテライト・小規模多機能くみの家 副主任 胡摩田美子

異動いたしました



地域連携室 室長 藤井 裕之

4月21日付け、ケアタウン山の田から地域連携室へ異動となりました。どうぞよろしくお願いいたします。4月より診療報酬が改定され、その中で入院医療について在宅復帰の促進がさらに加速するよう政策が取られることとなりました。

当院でも、医療療養病棟での在宅復帰率の導入や回復期リハビリ・入居者様・利用者様に助けて頂きながら奮闘しています。

当施設は、診療所を中心にグループホーム、小規模多機能居宅介護事業所、サービス付き高齢者向け住宅の複合施設として、開設から5年目を迎えており、地域の皆さまのご支援を頂きながら、さらに地域に溶け込み、愛されるケアタウン(町)づくりを進めていきたいと考えています。

施設見学は随時行っておりまして、お近くにお越しの際は是非お立ち寄りくださいませ。



ケアタウン山の田 拠点長 嶺崎 耕司

4月より、藤井前拠点長のあと、ケアタウン山の田にて拠点長職を務めさせていただきます。これまでの、医療法人松涛会本部で人事課に所属して、業務内容も今までと全く違い戸惑い感もありますが、職員・入居者様・利用者様に助けて頂きながら奮闘しています。

当施設は、診療所を中心にグループホーム、小規模多機能居宅介護事業所、サービス付き高齢者向け住宅の複合施設として、開設から5年目を迎えており、地域の皆さまのご支援を頂きながら、さらに地域に溶け込み、愛されるケアタウン(町)づくりを進めていきたいと考えています。

施設見学は随時行っておりまして、お近くにお越しの際は是非お立ち寄りくださいませ。

はま遊の会

特別養護老人ホームはまゆう苑 介護主任 植田 高亮

7月19日(土)「はま遊の会」が開催されました。屋台の食べ物に目を輝かせる方、家族とのひと時を過ごされる方など、いつもと違った館内のお祭り雰囲気を入居者様もご家族も満喫しておられました。

また、ステージでは職員による手品「ショウとじょうすくい、勇壮なウーラン節が披露され、ありやあすいねと目を丸くされる入居者様もおり、会場に笑いと感動が溢れました。最後は会場全体で総踊りを行い、大盛況の内に終了することが出来ました。準備は大変でしたが、入居者様やご家族からの「楽しかったね」、「また来年もあるといいね」との声に励まされ、これからもスタッフが「丸」となって、楽しんで頂ける行事を企画していきたいと思っております。



第五回病院QC発表大会金賞受賞

グループホームフロイデ彦島 管理者 山本 淳美

久留米市で開催された「病院QC発表大会」へ出場参加させて頂きました。

福祉法人からの発表は私たちだけだった為、いつも以上の緊張がありました。自分たちの成果を発表でき、金賞受賞という好成績を取ることが出来ました。

今回の発表のテーマ名は「ふれあい記録の見直し」でした。完結する事ができたと共にこのQC活動を通じてメンバーを始めグループホーム職員全員が一丸となり協力出来た事が一番の収穫となりました。フロイデ彦島の他事業所の方々にも支えられ、感謝の気持ちでいっぱいです。次回、十月に佐賀県で開催される「QC発表大会」に出場参加予定です。



赤ちゃんホームを利用して

脳いききデイサービス 管理者 高橋 明子

現在赤ちゃんホームに子供を預けて働いています。一人目の時は、小さい子供がいたら、仕事復帰しても専念できないのではと不安がありました。職場内に保育所があり、毎日安心して働けるようになりました。今は一人目という事もあり、保育士の方との報連相が更に徹底され、子供の小さな変化に早急な対応をいただいています。安心と信頼ある赤ちゃんホームのおかげで仕事に打ち込み、仕事の幅も広がりました。



はまゆう苑から二つの地域密着型施設

はまゆう苑 課長 松谷 法史

昭和61年12月に誕生した特養はまゆう苑は、平成6年には定員50名から80名に成長しました。平成18年9月、80名の定員から20名分彦島に移り、フロイデハイムが生まれました。更に今年度、はまゆう苑の60名から個室の20名分の居室が「はまゆう苑なきさ」という名前スタートしました。はまゆう苑から生まれた二つの施設は、地域密着型の施設で、簡単に申しますと「下関市民しか入所できない」といっていいです。

前からあるのに新しい「なきさ」、こんな施設の生まれ方ってあんまり聞いたことがありませんが、特養はまゆう苑ともども二つの施設を今後ともよろしく願いいたします。



はまゆう苑となぎさの初めての外出行事です

母の日(父の日)プレゼント

小規模多機能ケータウン江の浦 事業所長 中尾 効史



母の日(父の日)にご利用者の似顔絵をプレゼントしました。1週間前に社会福祉協議会登録のボランティアの画伯を呼んで、23名分描いて頂きました。皆様、自分の似顔絵を描いてもらうのが始めてで興味深々。緊張した面持ちで描いてもらってました。中には、「えーこれが私」と少々ご不満の方もいましたが、「あーいいですね。うれしい」という意見が多くありました。母の日当日に似顔絵の色紙にお花をつけて日頃の感謝を込めてプレゼント。皆様笑顔で喜んで頂きました。

ケータウン江の浦夏祭

ケータウン山の田 拠点長 嶺崎 耕司



7月19日(土)に、第5回ケータウン山の田夏祭りを開催しました。毎年恒例の、模擬店・カラオケ大会・平家踊りに加え、今回初めてフラダンスのボランティアの方にもご参加いただき盛大に行われました。職員も団結し2か月前より準備を進め、当日は暑い日でしたが、後片付け終了後にはさわやかな気持ちになった一日でした。また、多くの地域の皆様にもご来場いただきありがとうございました。

資格取得の皆様、合格おめでとうございます 平成25年度資格取得者一覧

医療法人

- 看護師1名
 - ・藤野 裕美(安岡病院 看護部)
- 准看護師6名
 - ・山本 華澄(安岡病院 看護部)
 - ・大久保七智(安岡病院 看護部)
 - ・吉田知佳子(安岡病院 看護部)
 - ・中谷 賢太(安岡病院 看護部)
 - ・野村 太一(安岡病院 看護部)
 - ・西島しほり(安岡病院 看護部)
- 介護支援専門員8名
 - ・宗貞 健一(安岡病院 看護部)
 - ・西川おかり(安岡病院 看護部)
 - ・下村 浩子(コスエ交通所)
 - ・堀内 健(安岡居宅)
 - ・三宅 玲子(安岡病院P.T)
 - ・広田 綾乃(安岡病院P.T)
 - ・松岡 庸一(小規模多機能くさみの家)
 - ・末水 庸平(山の田内科 P.T)
 - 精神保健福祉士1名
 - ・鎌石 佐織(小規模多機能くさみの家)

■介護福祉士22名

- ・吉内紀富美(安岡病院 看護部)
- ・嶋田 常子(安岡病院 看護部)
- ・岡崎 千恵(安岡病院 看護部)
- ・織田 浩子(コスエ交通所)
- ・金本 純子(コスエ交通所)
- ・森水 悦子(コスエ交通所)
- ・諏訪 靖幸(コスエ入所)
- ・伊藤 重子(日わたほうし)
- ・松岡 豊一(小規模多機能くさみの家)
- ・藤本 勉(小規模多機能くさみの家)
- ・石橋 潤一(安岡ナイトヘルパ)
- ・太田真由美(彦島内科)
- ・郷田 秀子(彦島内科)
- ・井町 晶子(彦島シートのステイ)
- ・松本 和美(いるかデイサービス)
- ・肥塚 妙子(いるかデイサービス)
- ・佐々木久美(ケアテイサリス)
- ・中野 創(GHケータウン江の浦)
- ・初村 一夫(小規模多機能ケータウン江の浦)
- ・廣瀬 知佳(GHケータウン山の田)
- ・中山 正輝(GHケータウン山の田)
- ・山本 琴恵(GHケータウン山の田)

社会福祉法人

- 介護支援専門員2名
 - ・森 弘樹(はまゆう苑)
 - ・河根 久恵(あやぎヘルパ)
- 介護福祉士10名
 - ・上野美智枝(ケアハウスオリーブ)
 - ・宮川 奈美(はまゆう苑イサリス)
 - ・張光 利治(杜の荘)
- 介護福祉士22名
 - ・福岡 智子(杜の荘)
 - ・廣田 光晴(GHフロイデ彦島)
 - ・阿武 愛子(DSフロイデ彦島)
 - ・松原ともえ(DSフロイデ彦島)
 - ・野見山貴子(ケアハウスフロイデ彦島)
 - ・五十嵐由美(ケアハウスフロイデ彦島)
 - ・林田 真由(あやぎデイサービス)

社会福祉法人松涛会 平成25年度 決算報告

平成25年度貸借対照表 (平成26年3月31日現在)

流動資産		流動負債	
流動資産	402,175	流動負債	98,695
固定資産	3,293,410	固定負債	441,568
(基本財産)	2,452,314	基本金	1,018,688
(その他固定財産)	841,096	国庫補助金等特別積立金	628,396
		次期繰越活動収支差額	1,508,238
		(内当期活動収支差額)	12,240
資産の部合計	3,695,585	負債及び純資産の部合計	3,695,585

脚注 減価償却費累計 1,512,437 千円

平成25年度事業活動収支計算書 (平成25年4月1日~平成26年3月31日現在)

(単位:千円)	
事業活動収入	1,148,732
事業活動支出	1,130,755
事業活動収支差額	17,976
事業活動外収入	1,085,596
事業活動外支出	1,091,287
経常収支差額	12,285
特別収入	0
特別支出	46
当期活動収支差額	12,240
前期活動収支差額	1,495,998
当期末繰越活動収支差額	1,508,238
基本金取崩額	0
次期繰越活動収支差額	1,508,238